

2025

元気な共学校 vol.14

Price ¥0

元気な学校 Web版
genkina-gakko.jp

元気な

駒込中学校・高等学校



“一隅を照らす”

中学高校時代の6年間は、人間形成の上で最も大切なときです。価値観が多様化し、人々の心のあり方があらためて問われている今、次世紀を担う若い世代の教育こそ私たちに課せられた使命です。

駒込学園は、伝教大師・最澄の「国宝とはなにものぞ一隅を照らす、これすなわち国宝なり」という言葉を建学の精神として、340年の伝統を守り続けてきました。私たちは宇宙からみると、点のような小さなところ（一隅）で生きています。たとえ、小さくてもいい、今こそ、私たち一人ひとりがこの一隅でお互いが、かけがえのない貴い存在であることを認め合い、さらなる向上心をもって生きていく“一隅を照らす光り輝く人間”になるべきときなのです。

私たちは、このように考え、人間としてのあるべき姿を求め続けています。

Genkina-Kyogakuko

元気な共学校 Vol.14 2025年5月31日発行 発行・制作◎有限会社ケイエフ企画 〒113-0021 東京都文京区本駒込2-25-20 電話03-3946-5099 発行人◎木谷光良

駒込中学校・高等学校 2026年入試 説明会日程

■中学校 説明会

第1回	5月10日(土)	①13:15~14:15 ②15:15~16:15
第2回	6月28日(土)	①13:15~14:15 ②15:15~16:15
第3回	7月12日(土)	①10:00~11:00 ②13:00~14:00
第4回	8月 3日(日)	① 9:30~12:00 ②13:30~16:00
クラブ 体験会	9月 7日(日)	①10:00~12:00 ②14:00~16:00
第5回	10月 4日(土)	14:00~15:30
第6回	11月15日(土)	14:00~15:30
第7回	12月21日(日)	①10:00~11:30 ②14:00~15:30
第8回	1月18日(日)	10:00~11:30

※第8回は、ZoomによるLive配信のオンライン説明会も実施します。

■中学校 夜の説明会

夜1回	9月26日(金)	18:00~19:00
夜2回	11月 5日(水)	18:00~19:00

※夜の説明会は「ご来校での説明会」のみとなります。

※すべての説明会は、約1ヶ月前より駒込学園ホームページにてWEB申込を開始いたします。

※学校説明会は開始約15分前より、学園紹介ビデオを上映いたします。

※上記内容は、2025年4月1日現在、予定の日程・内容であり変更になる場合があります。ホームページまたは9月より配布予定の募集要項にてご確認ください。

■高等学校 説明会

第1回	7月21日(月・祝)	① 9:30~ ②14:00~
第2回	8月10日(日)	① 9:30~ ②14:00~
第3回	9月13日(土)	14:30~
第4回	10月25日(土)	14:30~
第5回	11月22日(土)	14:30~
第6回	12月 6日(土)	14:30~

※各回90分程度を予定しています。

※全回ZoomによるLive配信の「オンライン説明会」も実施します。

■個別相談会(中高同じ)

第1回	10月25日(土)	9:00~11:00
第2回	11月 1日(土)	9:00~15:00
第3回	11月 8日(土)	9:00~15:00
第4回	11月16日(日)	9:00~15:00
第5回	11月22日(土)	9:00~11:00
第6回	11月29日(土)	9:00~15:00
第7回	12月 6日(土)	9:00~11:00

※約1か月前よりホームページにて申込を開始いたします。

駒込中学校・高等学校

〒113-0022 東京都文京区千駄木5-6-25

TEL 03-3828-4141

<https://www.komagome.ed.jp/>

元気な学校 Web版のご案内

各学校の元気な様子を広く多くの受験生・保護者に知って頂くため毎年発行している

元気な女子校 元気な男子校
元気な共学校 元気な高校 単独校 のWeb版です。

「通いやすさ」も学校選びの大事なポイント！

首都圏の私立中学・高校を最寄り駅から探せる

『元気な学校Web版』が、あなたの志望校選びをサポート！

通学時間やアクセスがすぐわかるから、学校選びがもっとスムーズに

今すぐチェック
してみよう！

多くの受験生・保護者の皆さまの
閲覧をお待ちしております。

有限会社ケイエフ企画

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-25-20

TEL:03-3946-5099 FAX:03-3946-5900

E-mail: kitani@kf-p.co.jp



※画像はサンプルです。



✳ 駒込中学校・高等学校

元気な共学校 —その条件と時代性—

れる「男尊女卑」政策が色濃く残っている。真の「共学イズム」とは何かが問われて来なかったからである。したがって、我が国の学校教育を男女平等思想で構築しなおすには、機械的な男女平等を唱えるのではなく、「女性学」を中心に据えた共学校作りが必要である。本校は戦後民主主義の砦としていち早く共学化を行ったが、この「女性学」の視点を導入し、現在も男女の特性に基づいた別枠授業も実施している。いわゆる「中性化授業」は行っていない。もちろんジェンダー問題に関してはきちんとした人権保障を行いながら対応している。本校には自立した「ハラスメント防止委員会」がカウンセラー指導員を中心に立ち上がっており、何かあればリアルタイムで対応している。

卒業式の日、ジェンダー生徒が校長室にあいさつに来てくれた。「私が難関志望大学に合格出来たのも、理解のあるクラスメイト達と楽しい学校生活が送れたからです」とにこやかに感謝を述べて巣立っていった。何よりこのことである！「元気な共

「共学イズム」とは何か！

女子校の校名には必ず「女子」がつく。「〇〇女子高等学校」と。しかし「〇〇男子中学高等学校」や「〇〇共学中学高等学校」とは決して呼ばれない。ここに本邦における明治維新以来の学校教育の歴史的本質が秘められている。即ち、明治以来の我が国の学校教育は列強に抗して近代化を図るための富国強兵政策の下での男子教育学校作りであった。よって、学校名に男子をつける必要はなかった。女子は銃後を守る立場とされ、尋常小学校止まりで高等教育からは除外された。この政府の方針に対し異議を申し立てた女性たちがいた。彼女らは男女平等を主張し、政府が女子教育を行わないのなら民間の手で女子教育を行うと宣言し女子校を立ち上げて行った。この時、校名に「女子」がつくのである。私学女子校の始まりである。

ところで本邦は第二次世界大戦の敗北により、GHQによって戦後の公立学校は全て共学化された。だがその運営に関してはいまだ昭和16年体制と呼ば

学校！」それは歴史性と論理性をしっかりと踏まえて「ハラスメント対策」のできた共学校のことである。

ところで、時代はVUCA（不確実性）時代に突入している。大国を中心とした「自国ファースト」が大手を振ってまかり通っており、経済戦争の様相まで噴出し始めている。この時、次世代を担う生徒たちに与えるべき能力は、フェイク情報に流されずに、世界の将来をグローバルに俯瞰し、情勢に応じて機敏に行動し、科学的に振り返る「AAR能力」を身につけさせることである。女子だからと言って「一般教養主義教育」で終わりとする時代ではない。本校では「グローバル・デジタル人材」を男女問わず育成している。ある女子生徒は東京都主催のベンチャー企業立ち上げコンテストで優秀賞に輝き、ベンチャー企業を2社立ち上げ、社長となって卒業していった。時代はすでにここまで来ている。元気な共学校、それは時代の花形女子を世に送り出す学校のこ



山藤 大地さん 慶應義塾大学 環境情報学部 環境情報学科 2024年3月卒業

私は中学から駒込に通い、気がつけば約6年もお世話になっていました。18歳の自分にとって、この場所はまるで“故郷”のような存在です。

振り返ると、まるで母のようにあたたかく見守ってくれる先生もいれば、一緒に笑い合えるフレンドリーな先生もいました。どちらの先生方も、当たり前のように自分に寄り添ってくれて、毎日が本当に楽しく、かけがえのない時間でした。

駒込には、今を全力で楽しみ、自由にのびのびと過ごせる土壌があります。それはやはり、先生方の持つ独特な雰囲気から生まれているのだと思います。先生方はいい意味で「ゆるく」、それでいて芯があり、自分の意見を持っている方が多く、そんな姿が自然と自由で温かな空気をつくり出しています。私はこの空気こそが、駒込にしかない一番の魅力だと感じています。

これから駒込中学校をご検討されている受験生の方には、ぜひこの空気を思う存分に味わいながら、自分だけの最高の青春を見つけてほしいと思います。心から応援しています。

卒業生からのメッセージ

中学入試『算数1科
または国語1科 特待入試』

2月2日(日)午後入試に、『算数1科または国語1科入試』を昨年に続いて実施。合格者は授業料が3ヵ年または1ヵ年無償の特待入試となります。またその他の回でも成績優秀者には各回ごとに6種類の特別奨学金がすべて適用されます。